令和８年１１月

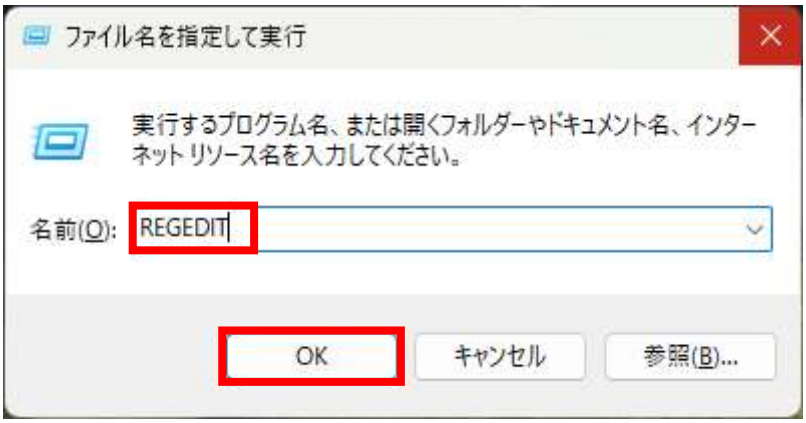
ＴＫＣシステム開発研究所

SQL Server のレジストリキーのアクセス権限変更手順書

次の手順に沿って、レジストリキーのアクセス権限を変更します。

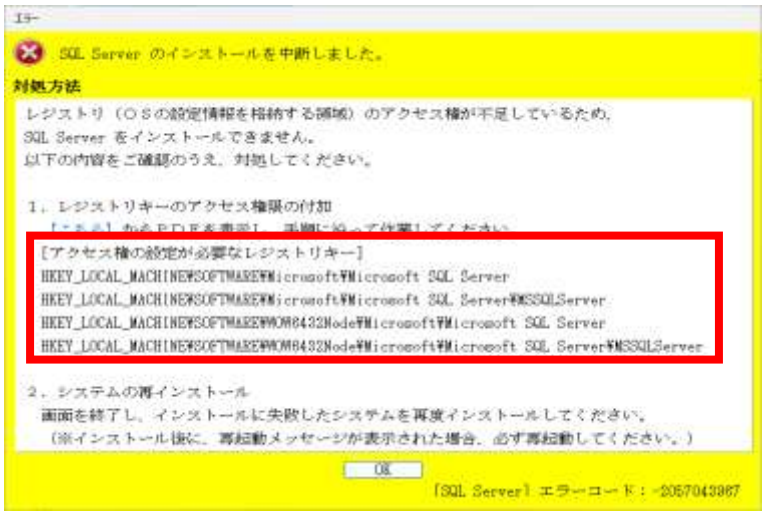
１．［Windows ロゴ］キーを押しながら［R］キーを押して［ファイル名を指定して実行］ダイアログを表示します。

２．[名前(O)]欄に REGEDIT と入力して[OK]ボタンをクリックします。



※メッセージ「ユーザアカウント制御　このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」が表示されたら[はい]を選択します。

３．「レジストリ エディター」が表示されますので、以下のエラーメッセージに表示された[アクセス権の設定が必要なレジストリキー]分、(1)～(10) の操作を行います。



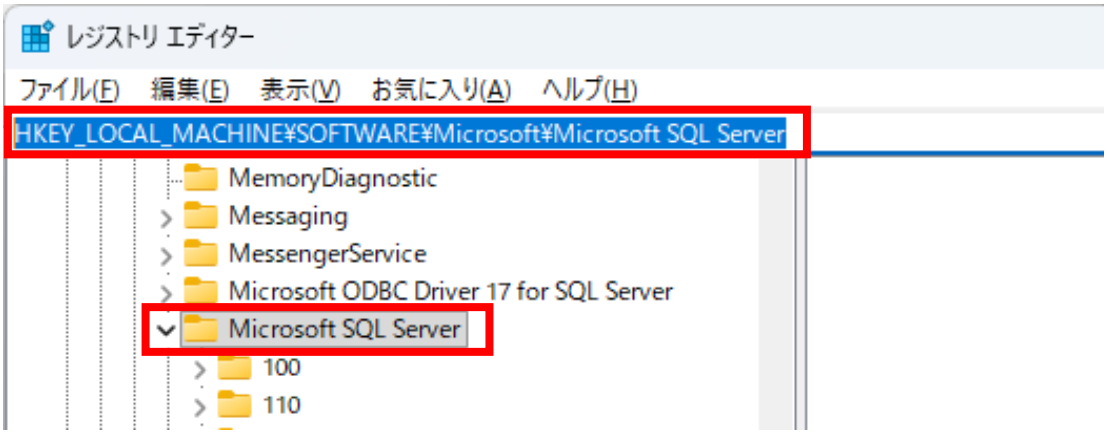
※実際に表示されるレジストリキーは、上記の画像イメージと異なる場合があります。

令和８年１１月

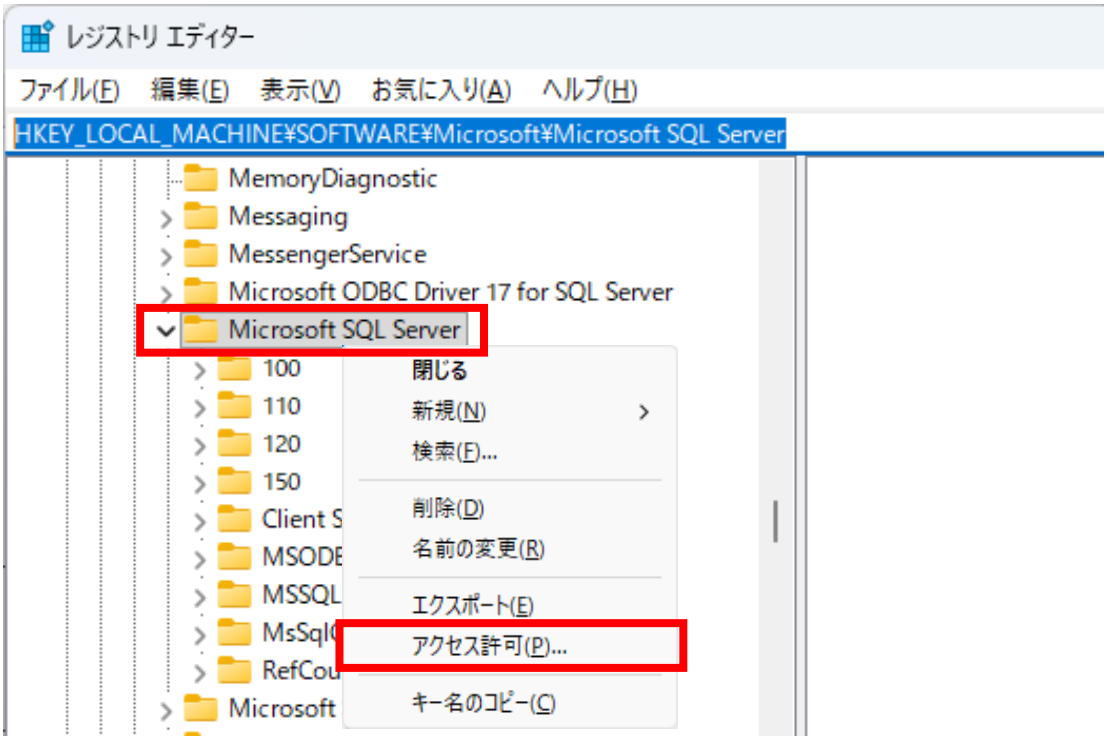
ＴＫＣシステム開発研究所

※以下の手順では、レジストリキー「HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Microsoft SQL Server」の設定変更の画面を例示します。

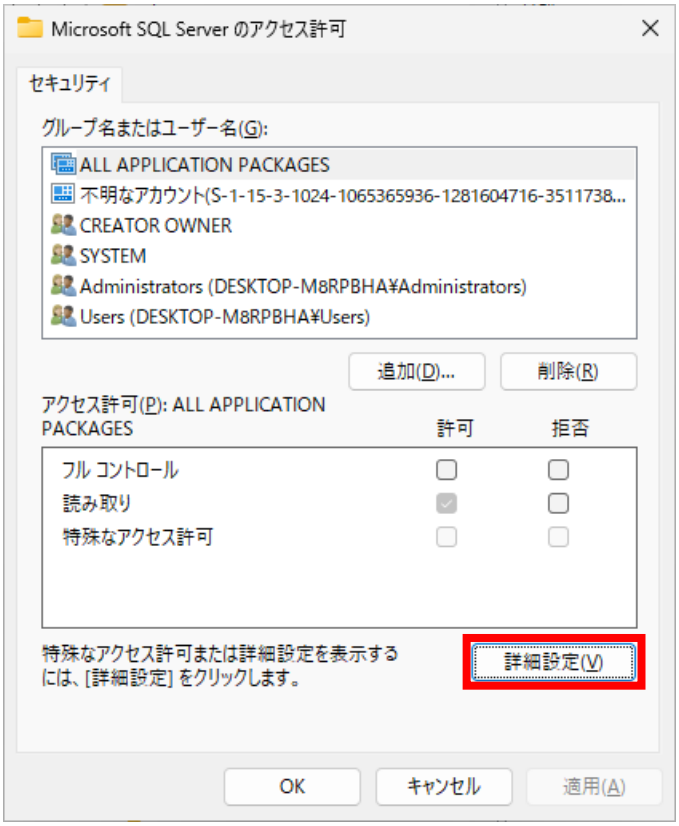
(1) 「レジストリエディター」のメニューバーの下の項目にキー名を入力して[Enter]キーを押します。この操作により、画面左側のペインにて該当のレジストリキーが選択されます。



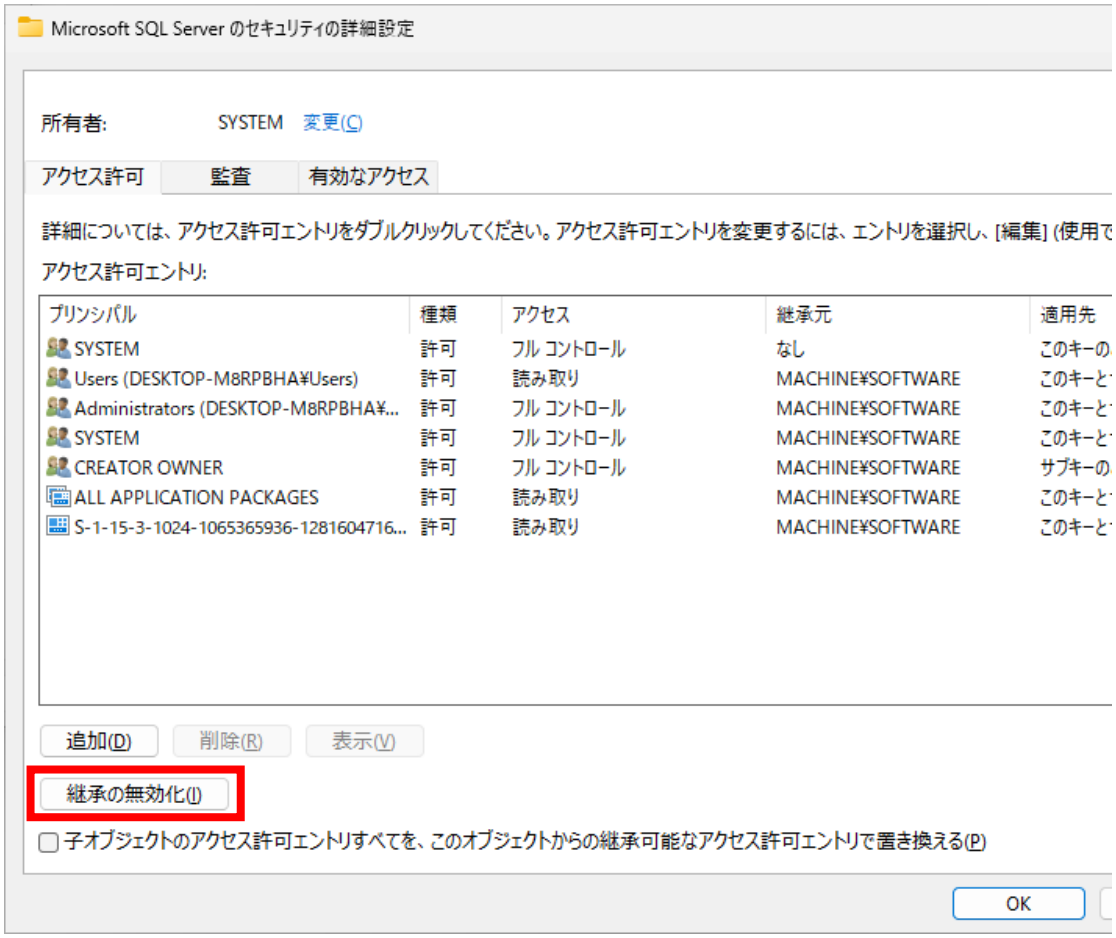
(2) 選択されたレジストリキーを右クリックし、「アクセス許可」を選択します。



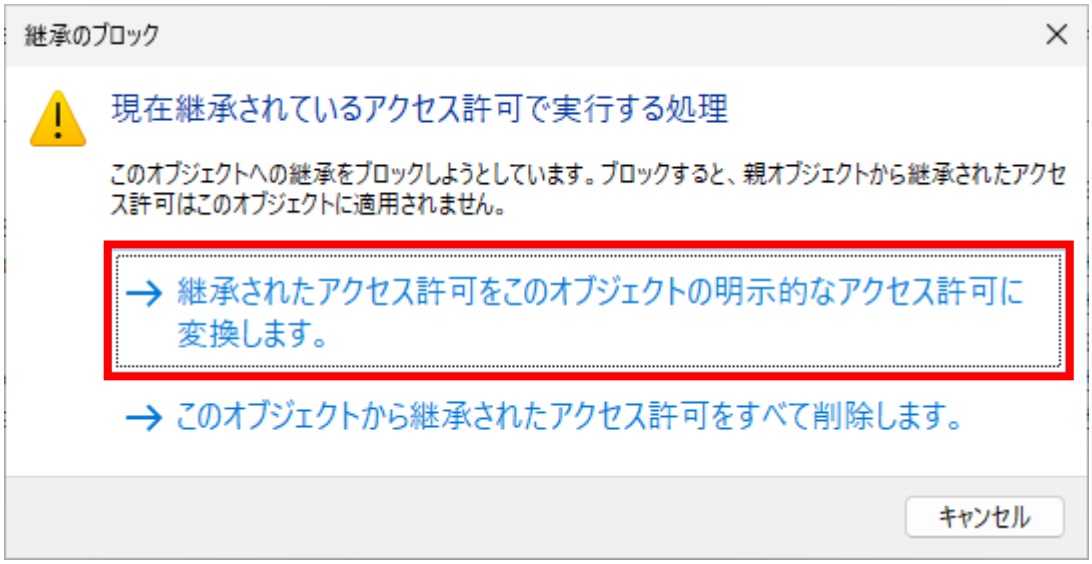
(3) 「アクセス許可」の画面で[詳細設定(V)]ボタンをクリックします。



(4) [継承の無効化(I)]ボタンをクリックします。



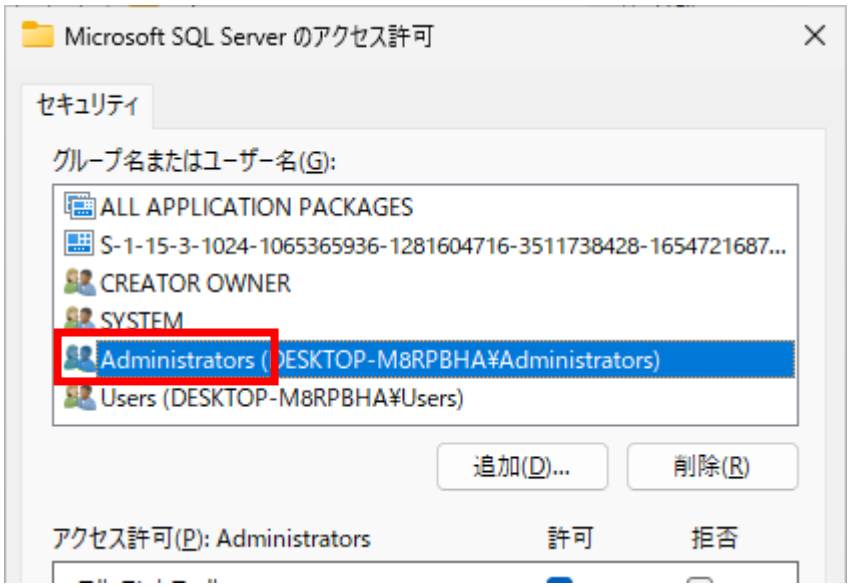
(5) 「継承されたアクセス許可をこのオブジェクトの明示的なアクセス許可に変換します」をクリックします。



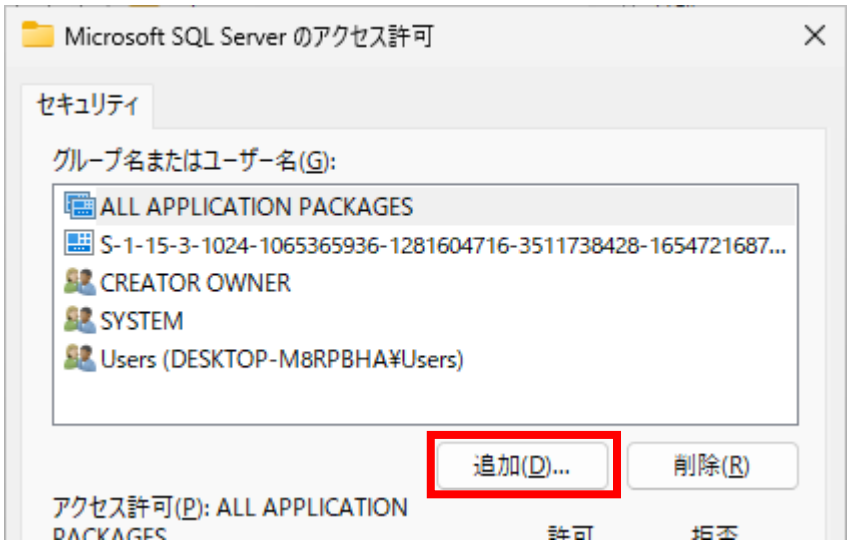
(6) [ＯＫ]ボタンをクリックして「詳細設定」画面を終了します。



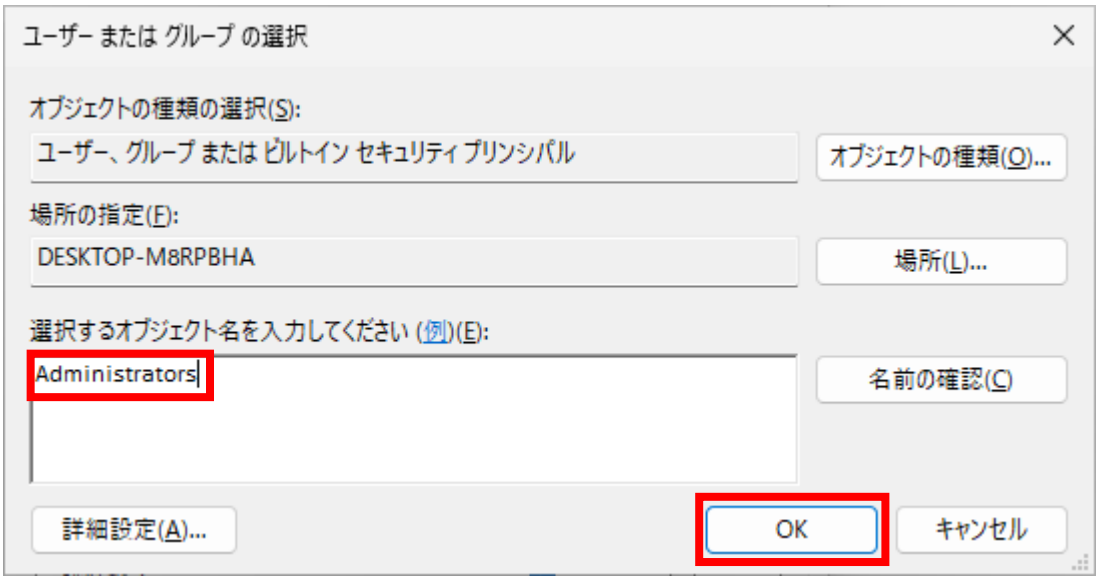
(7) 「グループ名またはユーザー名(G)」欄に[Administrators]が表示されている場合は(10)に進みます。表示されていない場合は、(8)に進みます。



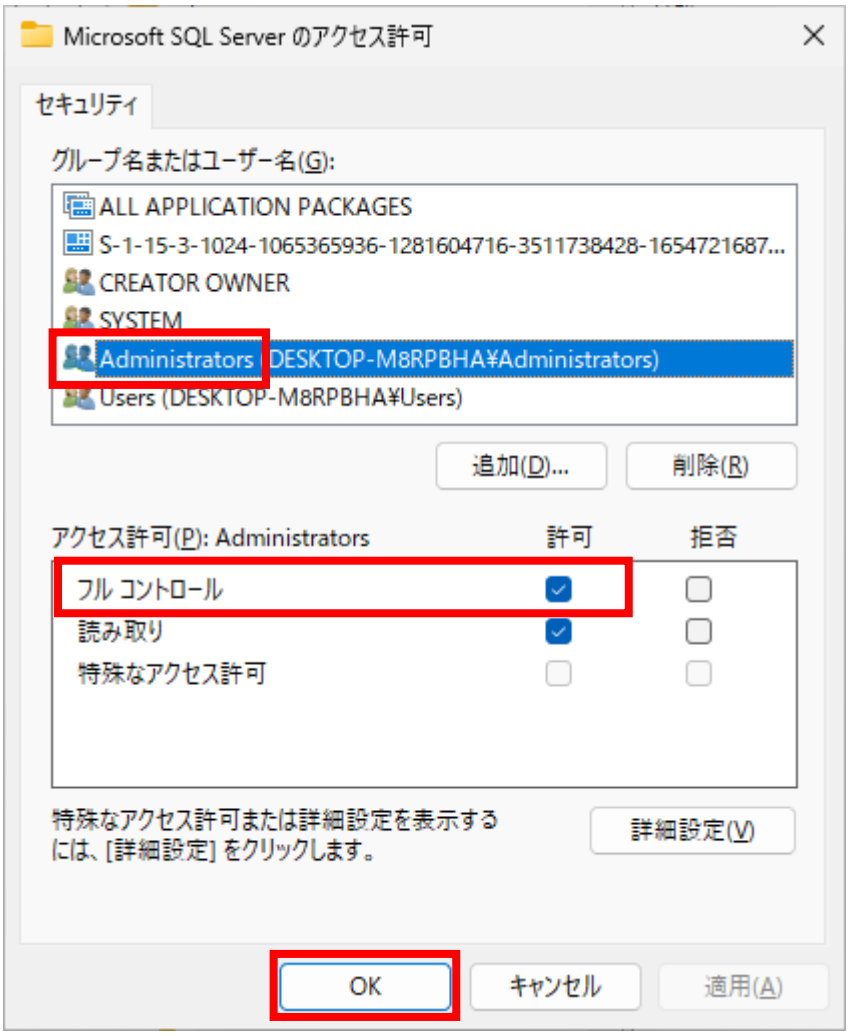
(8) 「グループ名またはユーザー名(G)」欄の下にある[追加(D)...]ボタンをクリックします。



(9) 「ユーザーまたはグループの選択」が表示されますので、「選択するオブジェクト名を入力してください (E):」の欄に Administrators と入力し、［ＯＫ］ボタンをクリックします。



(10)「グループ名またはユーザー名(G)」欄の Administrators グループを選択し、アクセス許可(P)」欄のフルコントロールの[許可]にチェックが付いていない場合フルコントロールの[許可]にチェックを付けて、[ＯＫ]ボタンをクリックします。



４．上記３．(1)～(10)の手順を、エラーメッセージで表示されたレジストリキーすべてに対して実施後、右上の[×]ボタンをクリックして「レジストリ エディター」を終了します。

５．ＰＣを再起動後、ＴＫＣシステムの登録・更新を行います。

以上